

機械器具1 手術台及び治療台
一般医療機器 婦人科用診療・処置台 (36065000)

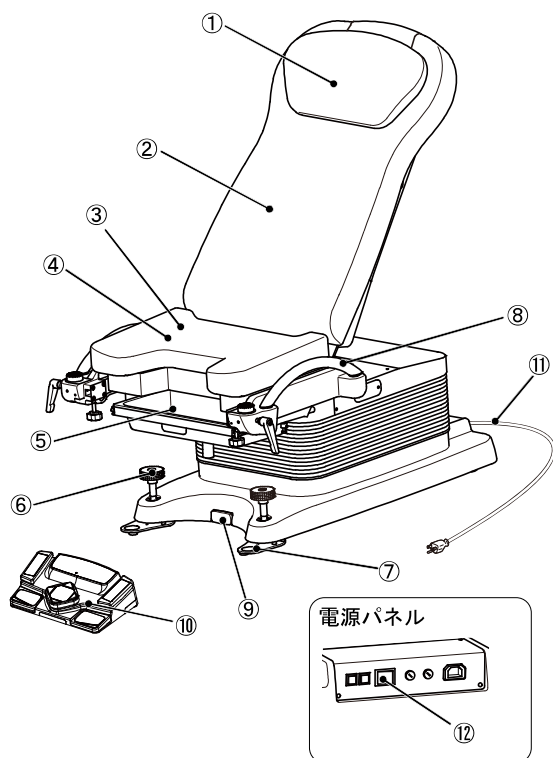
産婦人科検診台 DG-325

【形状・構造及び原理等】

1) 作動原理

本製品は、電源コードを接続して使用します。フットスイッチで操作し、本体の昇降・背もたれ角度の調節・シート角度の調節を作動範囲内にて作動します。

2) 外観図



- ①枕 ②背もたれ ③シート ④シートカバー ⑤汚水トレイ
⑥アジャスターノブ ⑦アジャスター ⑧手すり ⑨赤外線受光部
⑩フットスイッチ ⑪電源コード ⑫電源スイッチ

3) 機器の分類

- ①電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器
②電撃に対する保護の程度による分類：B形装着部

4) 電気的定格

- ①定格電圧：AC100V
②電源周波数：50/60Hz
③電源入力：470/540VA

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

温度…10℃～40℃

湿度…10%～90%

気圧…700hPa～1060hPa

【使用目的又は効果】

本製品は、婦人科領域の診療および処置時に、女性の体位を適切な位置に支持するために用いる調節可能な診療、処置台です。

【使用方法等】

〈使用方法〉

- ①本製品は電源スイッチを入れて使用する。
- ②本製品の操作はフットスイッチで行う。
- ③本製品への乗り降りは、本体を下限位置まで下げ、背もたれを起こし、シートを水平にした状態で行う。
- ④診断・処置終了後は電源スイッチを切る。

機器の詳細な操作方法および使用方法については
付属の取扱説明書「使い方」の項を必ず読むこと。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 患者および使用者の手・指・身体・衣服の一部を機器の可動部や可動部周辺に近寄らせないこと。
- 2) 機器周辺に、患者以外（特に小児など）を近づけないこと。
やむを得ず、患者以外を近づける場合、機器の操作中は、患者以外の安全にも考慮すること。
- 3) 他の医用電気機器と併用する場合、電磁的影響による不正確な動作が発生することがないか使用前に確認すること。
- 4) プリセット操作、オートリターン操作を途中で止めたいときは、フットスイッチのいずれかのペダルおよびスイッチを踏むこと。踏んだ位置で作動が停止します。作動を再開するには一度全てのペダルおよびスイッチを離した後、再びいずれかのフットスイッチを操作すること。
- 5) お手入れは取扱説明書に従って実施すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈耐用期間〉

- ・本製品の耐用期間は、正規の保守点検をした場合に限り10年間です。[自己認証(当社データ)による]
- ・シートなどのクッション類、およびスイッチ類は使用環境によって異なります。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

1E08RFA0

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

保守点検には日常点検と定期点検があります。

・日常点検

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項に記載しています。日常点検内容を確認し、必ず実施してください。

点 検 頻 度	
始業前	設置状態の確認
	電源スイッチの確認
	フットスイッチを操作したときの作動確認
	本体・背もたれ・シートの確認
	本体上部が上昇した位置で停止しているかの確認
始業前/終業後	外観の確認

・定期点検

使用頻度に合わせて機能低下や消耗する部品、部位がありますので、1 年に 1 度を目安にした定期点検による保守（消耗品交換を含む）と、安全性確認を推奨します。定期点検の内容に関しては取扱店または直接当社にご連絡ください。

〈業者による保守点検事項〉

業者による保守点検（定期点検）を実施するときは当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な資格者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラベルモント株式会社

TEL : 06-6212-3620

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。